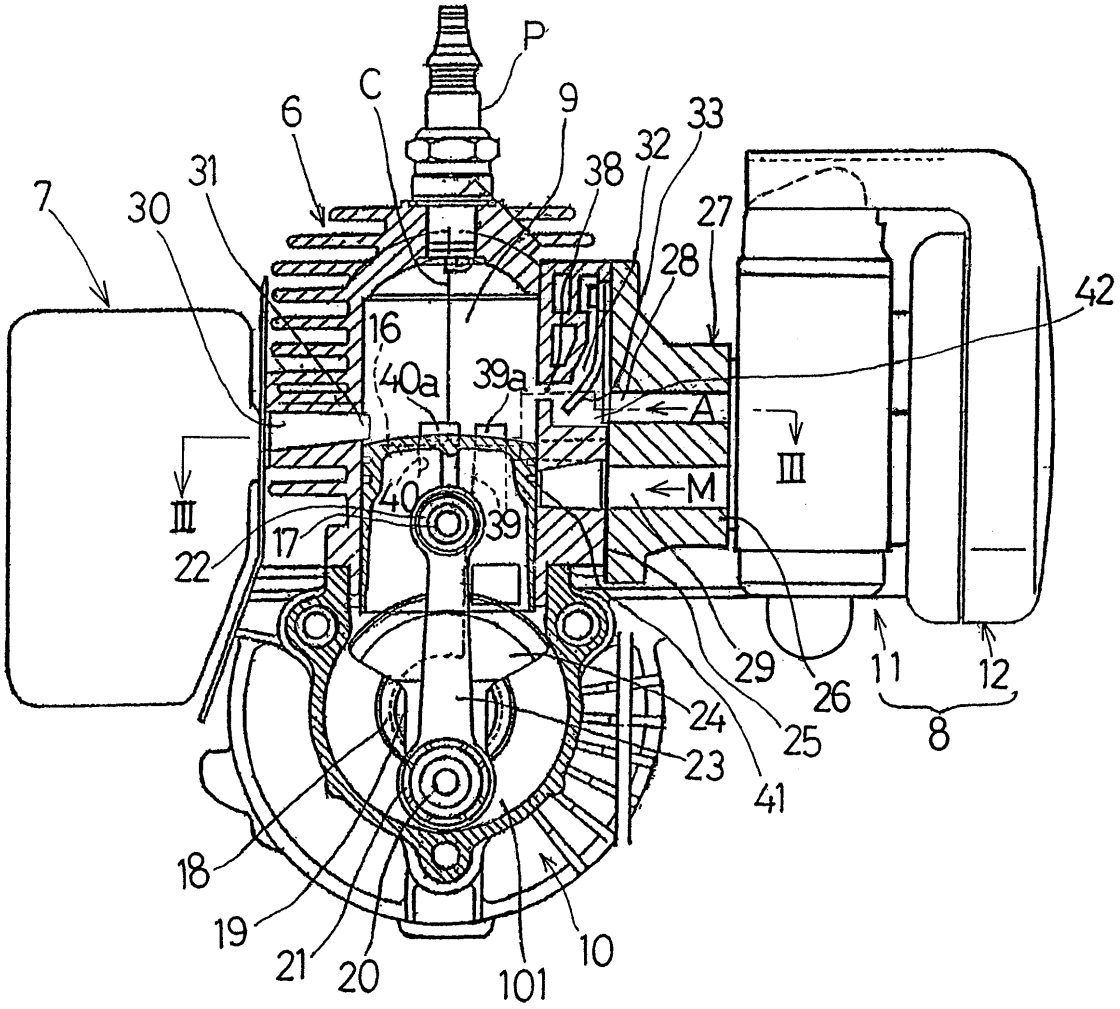
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第１区分
【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公開番号】特開2006-22715(P2006-22715A)
【公開日】平成18年1月26日(2006.1.26)
【年通号数】公開・登録公報2006-004
【出願番号】特願2004-201466(P2004-201466)
【国際特許分類】
Ｆ０１Ｌ　13/08　(2006.01)
Ｆ０１Ｌ　 7/04　(2006.01)
Ｆ０２Ｂ　25/20　(2006.01)
Ｆ０２Ｂ　25/22　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ０１Ｌ　13/08　Ｚ
Ｆ０１Ｌ　 7/04
Ｆ０２Ｂ　25/20　Ｃ
Ｆ０２Ｂ　25/22

【手続補正書】
【提出日】平成19年2月20日(2007.2.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２７】
空気通路２８から導入通路３２を経て、その下流端開口３２ｃから第２掃気通路４０内に導入されている空気Ａを、図５に示すように、ピストン１６が下降する掃気行程において、連通路４５を介して第２掃気ポート４０から燃焼室９内に噴出する。
【手続補正２】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図２
【補正方法】変更
【補正の内容】

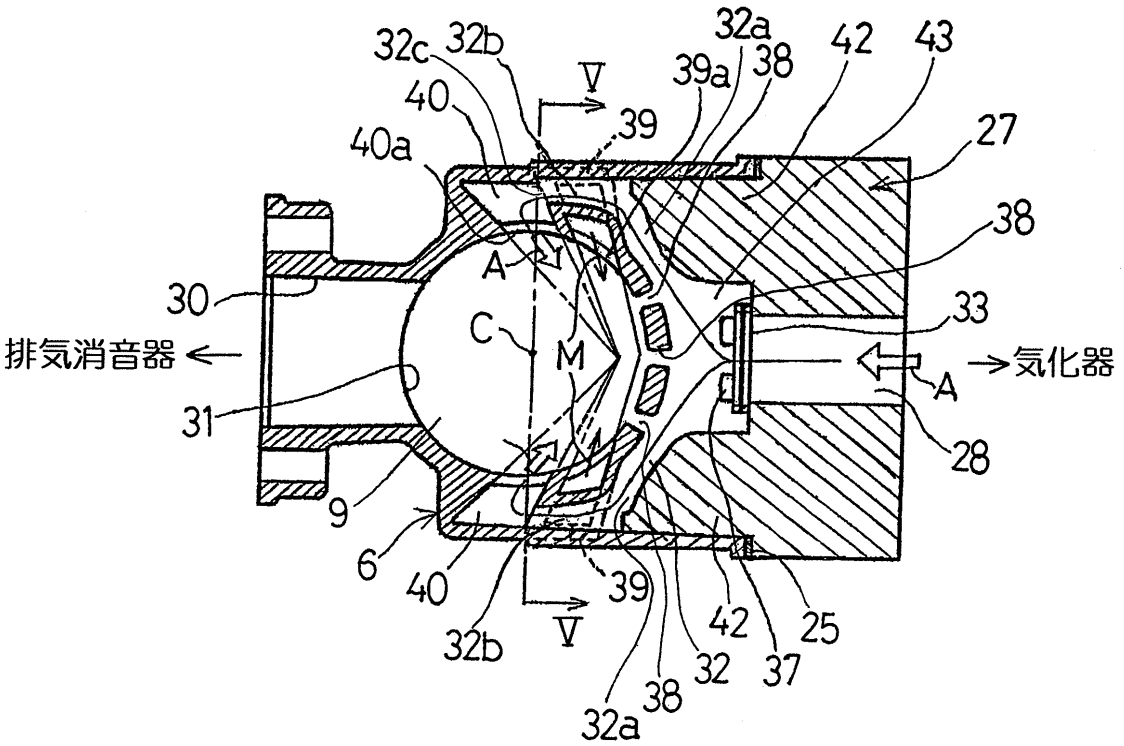
【図２】



9：燃焼室　　38：デコンプ孔
16：ピストン　　A：空気
31：排気ポート　　M：混合気
32：導入通路

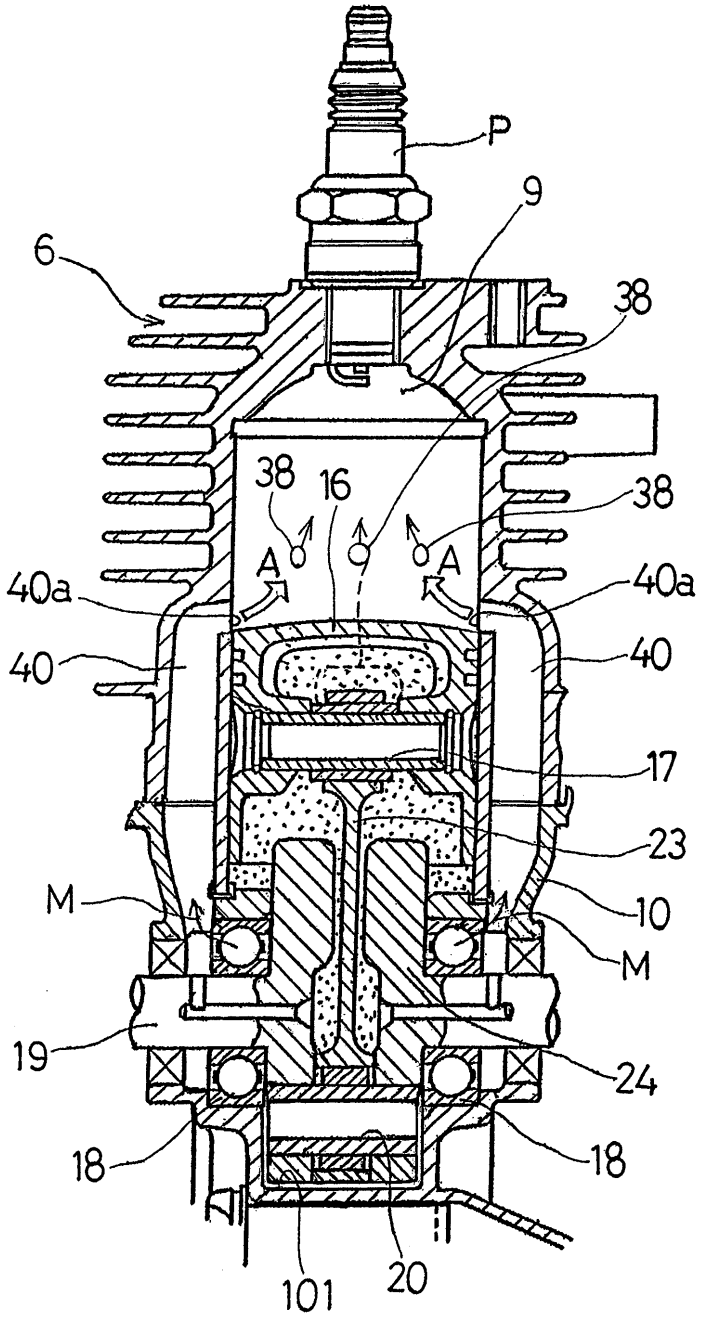
【手続補正３】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図３
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図３】



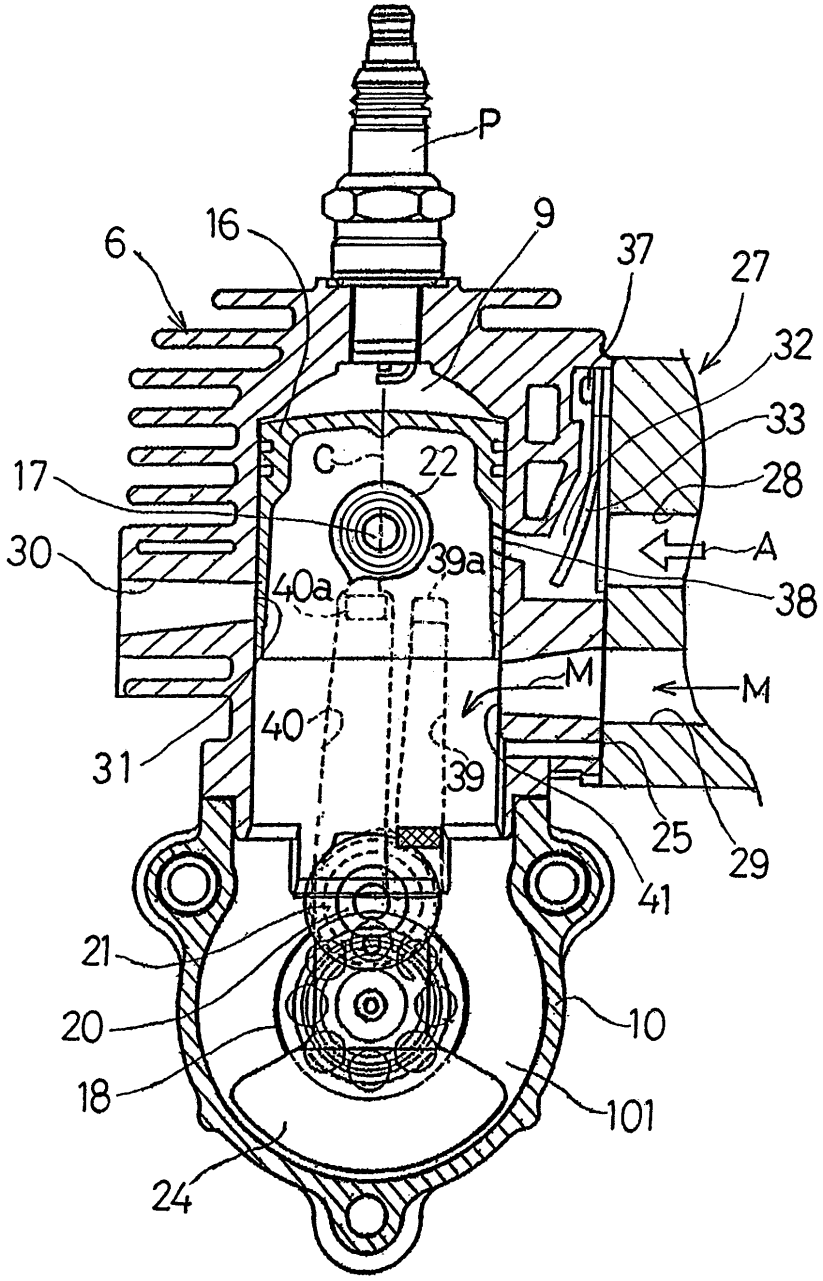
【手続補正４】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図５
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図５】



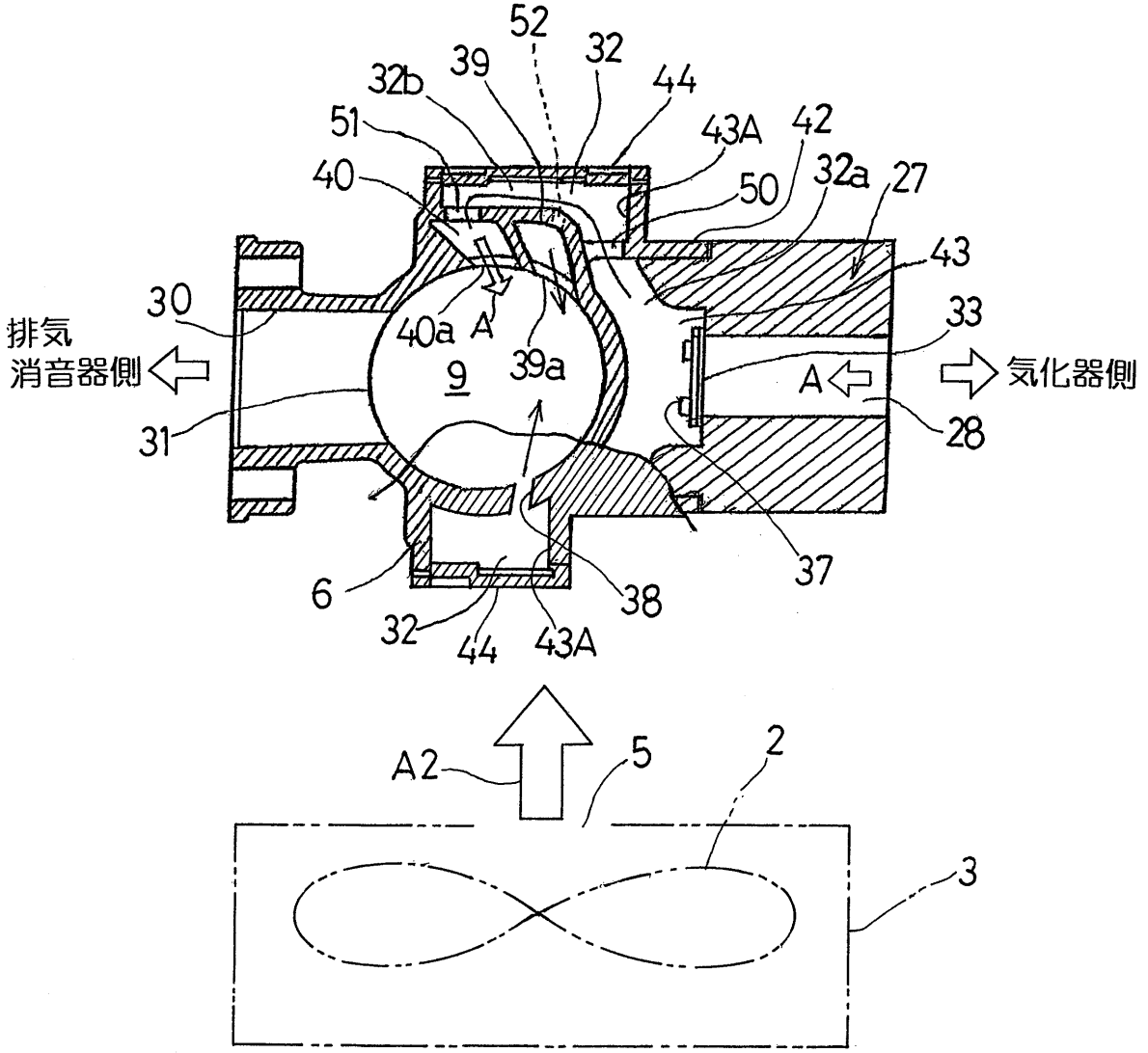
【手続補正５】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図７
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図７】



【手続補正６】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図８
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図８】


52
32
39
32b
44
51
43A
42
40
50
32a
27
43
30
33
排気
消音器側
40a
A
9
39a
A
気化器側
31
28
37
6
38
32
44
43A
A2
5
2
3